

監督処分基準 新旧対照表

訂正後	訂正前
<p>4 監督処分の基準（基本的考え方）</p> <p>（２）（１）以外の不正行為があった場合</p> <p>建設業法の規定（第 19 条の 3 第 1 項、第 19 条の 4、第 24 条の 3 第 1 項、第 24 条の 5 並びに第 24 条の 6 第 3 項及び第 4 項を除き、入札契約適正化法第 15 条第 1 項の規定により読み替えて適用される第 24 条の 8 第 1 項、第 2 項及び第 4 項を含む。）、入札契約適正化法第 15 条第 2 項若しくは第 3 項の規定又は履行確保法第 3 条第 6 項、第 4 条第 1 項、第 7 条第 2 項、第 8 条第 1 項若しくは第 2 項若しくは第 10 条第 1 項の規定に違反する行為を行ったとき。</p>	<p>4 監督処分の基準（基本的考え方）</p> <p>（２）（１）以外の不正行為があった場合</p> <p>建設業法の規定（第 19 条の 3 第 1 項、第 19 条の 4、第 19 条の 5、第 24 条の 3 第 1 項、第 24 条の 5 並びに第 24 条の 6 第 3 項及び第 4 項を除き、入札契約適正化法第 15 条第 1 項の規定により読み替えて適用される第 24 条の 8 第 1 項、第 2 項及び第 4 項を含む。）、入札契約適正化法第 15 条第 2 項若しくは第 3 項の規定又は履行確保法第 3 条第 6 項、第 4 条第 1 項、第 7 条第 2 項、第 8 条第 1 項若しくは第 2 項若しくは第 10 条第 1 項の規定に違反する行為を行ったとき</p>